



【学校だより】

つながり

令和8年9月28日

香川大学教育学部附属坂出小学校

「ドパガキって？」

「最近の言葉は、何を意味しているのか分からない」と思うことはありませんか？若者の言葉は、省略していることが多く「どういうこと？」と尋ねないと分からないことがあります。そんな中、ニュースで流れていたこの言葉「ドパガキ」。皆さんご存知ですか？

「ドパガキ」とは、「ドーパミン中毒のガキ」を意味するという言葉が、SNS などで見られるようになった。主に、ショート動画など刺激の強いコンテンツを次々と見続ける若い世代を指して使われる言葉。

では、「ドパガキ」とは、いったいどのような状態や行動をしてる子供のことでしょうか。ある精神科医の先生の話では

長い動画を最後まで見られない。本を数ページ読むと飽きてしまう。じっくり考えるより、すぐに答えを知りたくなる。少しでも退屈すると、反射的にスマートフォンを開いてしまうという言動を起こす子供のことです。

学校でも、GIGA スクール構想により、一人一台 GIGA 端末を貸し出し活用しております。ただ、小学生のこの時期に必要なことは、やはり「基礎・基本」の学習スタイル「書く・聞く・話す」です。あくまでも PC は、「文房具」の一つです。「本を数ページ読むと飽きてしまう」「文章が最後まで読めない」という子供を作らないためにも、メディアとの距離を今一度ご家庭でも考えていただだけませんか。秋の夜長です。「NO メディア DAY」を作って、デジタルデトックスするのは、いかがでしょうか？ちょっと大人もメディアに侵されてきていることもありますので…。



児童文学作家 くすのき しげのり先生 講演会について

「楠木先生を紹介いたします！」

1961 年徳島県生まれ。絵本『おこだでませんように』『メガネをかけたら』（ともに小学館）が、青少年読書感想文全国コンクール課題図書となりました。現在、『メロディ』『ええところ』『ともだちやもんな、ぼくら』等、小学校（2024 年度改訂）・中学校（2025 年度改訂）の教科書において、小学校 1 年生～中学校 3 年生の全学年の教科書に作品が採用・掲載されています。また、『あなたの一日が世界を変える』（PHP 研究所）『Life』（瑞雲舎）『わたしがはやくねるわけはね…』（小学館）等 200 作品を超える著作は海外でも広く読まれています。

10/30（金）の講演会では、書籍販売と先生のサイン会を行います。絵本は、大人になっても心に沁みるメッセージにあふれています。この機にもう一度本の楽しさをお子様に伝えてみませんか。以前お伝えした時間と変更しております。



1 日（日）県陸上記録会 5 年生 3 日（火）県陸上記録会 6 年生
5 日（木）県一斉シェイクアウト訓練
14 日（土）附小フェスタ・附坂小マルシェ 16 日（月）振替休日
20 日（金）学校安全保健委員会（附坂中）午後
28 日（土）附坂中入試説明会（小：体育館）9：30～

今年は、天災による被害が本当にたくさんありました。それだけ地球の状態が以前とは変わってきているという証拠です。「香川県は 大丈夫」という意識でいるのは、違います。昨年度、段ボールベットや簡易トイレなど子供たちに使用する機会を持ちました。また「非常食を試食する」という時間ももちました。備えあれば憂いなし、もう一度、命を守る方法を家族で確認をしておいてください。